

令和3年1月19日

## 香川大学と株式会社リコーによる「IoT 人材育成教育プログラム」 成果発表会の開催について

IoT など高度情報人材の不足が社会課題となっています。本学と株式会社リコー（本社：東京都大田区、代表取締役 社長執行役員 山下 良則（やましたよしのり））は、IoT 人材の育成を目的に、「IoT 人材育成教育プログラム」を共同開発しました（参考：図1）。共同開発した「IoT 人材育成教育プログラム」のオンライン成果発表会を開催します。学生（サービス・イノベーション創造演習受講生）が IoT デバイス（参考：図2）を用いたサービス（参考：図3・図4）に関する発表の取材を歓迎いたします。取材もオンラインとなりますので、参加方法をお伝えするため、事前に問い合わせをお願いします。

- 日 時：令和3年1月23日（土）13：00－15：00
- 場 所：Microsoft Teams を用いたオンライン開催



図1：IoT 人材教育プログラム（ifLink ハッカソン）の様子



図2：モジュールとして組み合わせ可能なデバイス例

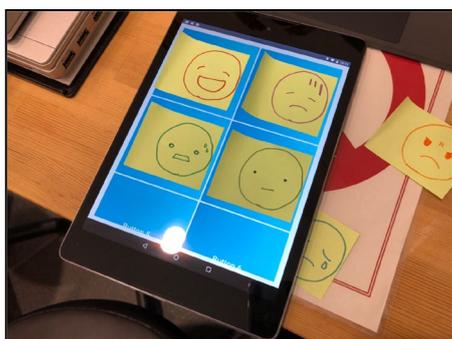


図3：開発中のデバイスを組み合わせたサービス例1

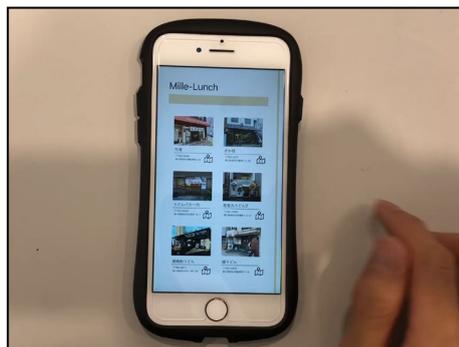
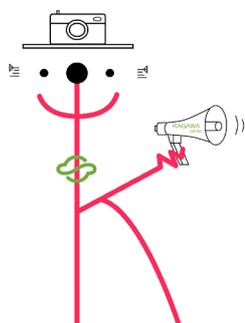


図4：開発中のデバイスを組み合わせたサービス例2



➤ お問い合わせ先  
香川大学 創造工学部 准教授 後藤田中  
TEL：087-832-1444  
E-mail：gotoda.naka@kagawa-u.ac.jp

※上記不在の場合  
香川大学 創造工学部 庶務係 大熊  
TEL：087-864-2000 FAX：087-864-2032  
E-mail：koshomu2@kagawa-u.ac.jp

## 【背景】

IoT など高度情報人材の不足が社会課題となっています。経済産業省による「IT 人材需給に関する調査」によると、2020 年には国内では IoT 人材など先端 IT 人材が不足していることが明らかになりました。

香川大学創造工学部創造工学科では、先端 IT 人材育成のために 2018 年 4 月に「造形・メディアデザインコース」、「情報システム・セキュリティコース」などを新設し、上記で述べた高度情報人材の不足の解消を目指して様々な教育・研究活動を実施しています※。

香川大学は、最新の先端 IT に関する技術を有する株式会社リコーとの「IoT 人材育成教育プログラム」の共同開発を通じて、実践的なスキルを有した先端 IT 人材の育成を目指します。

※ 香川大学改革構想 2018 年 4 月-START-  
<https://www.kagawa-u.ac.jp/information/approach/20184-start/>

## 【IoT 人材育成教育プログラムの特徴】

本プログラムは、身近な課題の解決方法を自ら発想し、自らプロトタイプングし、評価・実感するものです。プロトタイプングのためのツールとして、ifLink を用います。ifLink は様々な IoT 機器や Web サービスをモジュール化することで、ユーザーが自由に組み合わせて便利なくみを簡単に実現することができる IoT プラットフォームです。詳細は ifLink オープンコミュニティ <https://iflink.jp/> をご覧ください。株式会社リコーは、本コミュニティの会員として参画しています。

## 国立大学法人香川大学について

国立大学法人香川大学は、6 学部 7 研究科を有し、約 5,600 名の学部学生と約 700 名の大学院生が在籍しています。2018 年 4 月に開設した創造工学部では、デザイン思考能力とリスクマネジメント能力の涵養を共通教育基盤とし、人間中心のイノベーション創出に長けた次世代型工学系人材の育成を目指しています。詳細は <https://www.kagawa-u.ac.jp> をご覧ください。

## 株式会社リコーについて

リコーグループは、「人々の想像力の結集で生み出された力が未来を変えていく」との考えをコーポレートタグライン「imagine. change.」に込めるとともに、時代が激しく変化する今日、それを上回るスピードとダイナミックさを持って変革を進めていきます。これからも、お客様のご要望にお応えしていくのはもちろんのこと、そのご期待を超えたりコーならではの価値創造を目指してまいります。

※記載されている社名や製品名は、各社の商標または登録商標です